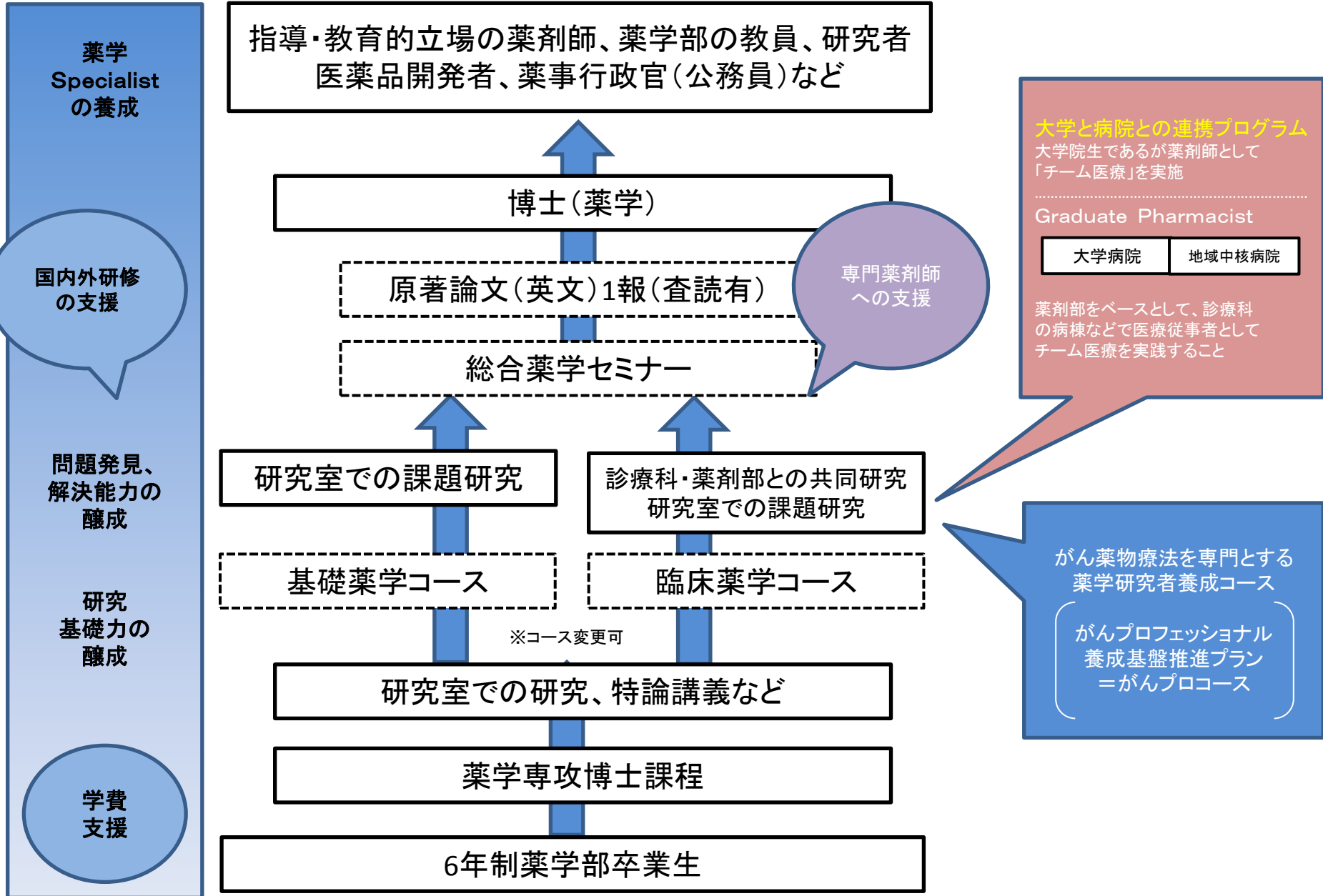


《大学院履修モデル》



指導・教育的立場の薬剤師、薬学部の教員、研究者
医薬品開発者、薬事行政官(公務員)など

博士(薬学)

原著論文(英文)1報(査読有)

総合薬学セミナー

研究室での課題研究

診療科・薬剤部との共同研究
研究室での課題研究

基礎薬学コース

臨床薬学コース

※コース変更可

研究室での研究、特論講義など

薬学専攻博士課程

6年制薬学部卒業生

薬学
Specialist
の養成

国内外研修
の支援

問題発見、
解決能力の
醸成

研究
基礎力の
醸成

学費
支援

大学と病院との連携プログラム

大学院生であるが薬剤師として
「チーム医療」を実施

Graduate Pharmacist

大学病院

地域中核病院

薬剤部をベースとして、診療科
の病棟などで医療従事者として
チーム医療を実践すること

専門薬剤師
への支援

がん薬物療法を専門とする
薬学研究者養成コース

がんプロフェッショナル
養成基盤推進プラン
=がんプロコース